

ありかどとう

清音小学校だより



No.14
令和7年12月24日
校長 藤本千登世

2学期もご協力ありがとうございました

今日で長かった2学期が終わりました。子ども達は、自分の目標や色々な行事に向かって努力を続け、一人一人が大きく成長できた2学期でした。具体的な様子については、終業式の日にお渡しします通知表でお知らせします。お子様をほめる材料にしていただければと思います。

ボランティアの方々のおかげで、寂しかった花壇も華やかになり、環境整備も充実しつつあります。環境委員会が呼びかけ、全校児童によるいすみの森の整備も頑張りました。おかげできれいな学校で新年を迎えることができます。

保護者、地域の皆様には、今学期も温かいご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。良い年をお迎えください。



喜んで働く、頼もしい全校児童

美しい花壇になりました

わたしはOK!あなたもOK!～人権週間に寄せて～



全クラス掲示の人権スローガン

11月25日～12月5日は清音小の人権週間でした。各クラスでの人権に関するスローガンづくりや本の読み聞かせ・全校児童の人権標語づくり・縦割り班遊び等に取り組みました。「きらりの木」の取組は人権週間の取組の一つでもありました。

今月の品格教育の目標は「生命尊重」です。朝礼では、人権週間にも絡めて「ひっくりカエル!」(あんべひろし作)という絵本の読み聞かせをしました。マイナスの言葉も見方を変えるとプラスに変身する(リフレーミングの考え方)という内容です。例えば、「うるさいなあ」は「元気に盛り上げてくれているんだね!」(下の絵)のように。子ども達にはこんな話をしました。

自分に良い所なんてないと思っている人は自信をもってほしいです。『わたしはOK.あなたもOK!』みんなちがってみんないいのです。自分の良いところを見つけ、友達のこともプラスの見方で見てみましょう。友達の良さがみつかるはずです。



ほめることは、「違いを認める」ことでもあると思います。その子らしさを認めることだと思います。教師として親として、マイナスの見方をプラスに変え、否定的な言葉を「ほめ言葉」にして子どもたちに伝えたいものです。